

位置依存情報を用いた災害情報共有能力を用いたアドホックネットワークの提案

T5-17 末廣隼人
指導教員 高崎和之

1. はじめ

2. 理論

2.1 アドホックネットワーク

2.2 位置依存情報

3. 提案手法

3.1 CSMA/CA

3.1.1 CW(Contention Window)

再送回数を n とすると CW の最大値は n

$$cw_max = 2^{4+n} - 1 \quad (1)$$

となり, スロット数は

$$slots = \text{randomint}(1, \min(cw_max, 1023)) \quad (2)$$

で定義される.

3.2 パケット構成

3.3 User class

4. 結果

5. まとめ